

平成 29 年 12 月 吉日

新刊好評書のご案内

謹啓 小社、毎々格別のご高庇に預かりご芳情有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、突然の手紙にて恐縮でございますが、この度弊社より

監修 一般社団法人 日本集団災害医学会

編集 大友 康裕（東京医科歯科大学救急災害医学 教授）

「災害薬事標準テキスト」

を刊行致しました。

本書は、日本集団災害医学会の災害時における薬事対応コース・災害薬事研修 (PhDLS) テキストとして今年 8 月刊行致しましたが、災害薬事トリアージやフィジカルアセスメント、医薬品供給等についてわかりやすく解説し、災害時に適切に活動できる知識や技能を身に着けるための実践書として薬事にかかわる方々すべてを対象にしております。

災害時での薬剤師の必要性が改めて認識されてきている今こそ、その要請に応えられる災害医療に強い薬剤師の育成を図るためにも是非とも本書をご活用頂ければ有難く存じます。

同封にてチラシをお送りさせて頂きました。ご確認賜りますようお願い申し上げます。

まずは取り急ぎ書中にてご案内申し上げます。

謹白

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-4-4

明治書房ビル 5 階

株式会社ぱーそん書房

山本美恵子

TEL : 03-5283-7009 / FAX : 03-5283-7010

E-mail : person-shobo@abeam.ocn.ne.jp

<http://www.person-shobo.co.jp>

最新刊!!

災害薬事 標準テキスト

監修 一般社団法人日本集団災害医学会

編集 大友康裕 東京医科歯科大学災害医学教授

現在、災害医療における研修は、DMAT ほかの医療救護班向けのもの、および日本集団災害医学会が多職種向けとして全国各地で開催している MCLS など、系統的研修が展開されている。しかしながら薬剤師の分野では対応は遅れているのが現状である。災害医療の現場での薬剤師の存在意義は大きく認められつつあり、その要請に応えられるよう、災害医療に強い薬剤師の育成は必須である。日本集団災害医学会では、災害薬事研修会 (Pharmacy Disaster Life Support: PhDLS) を 2015 年 7 月より正規コースとして開催している。

薬剤師には薬剤師としての専門性を発揮するとともに、一医療者としての活躍も期待して、コースでは災害時の保健医療・公衆衛生活動の内容および他の医療従事者の業務負担軽減につながる災害薬事トリアージを取り入れた。災害薬事トリアージを実施する際、患者のフィジカルアセスメントを実施する必要がある。

PhDLS コースで、災害時に適切に活動できる知識・技能を有する薬剤師を、できるだけ多く養成し、実災害発生時に活躍して頂くことを期待している。—緒言より抜粋—

- [目次]**
- 1 災害時における薬剤師の必要性和役割
 - 2 災害医療の原則
 - 3 災害薬事支援の原則
 - 4 災害薬事トリアージとフィジカルアセスメント
 - 5 災害における医薬品供給
 - 6 災害時、薬事関連通知(規制緩和)
 - 7 避難所での情報収集と医療救護班との連携
 - 8 わが国の災害医療体制

附録 薬事関連における災害対応通知一覧

災害薬事 標準テキスト

監修 一般社団法人日本集団災害医学会
編集 大友 康裕



ぱーそん書房

定価: 本体 **1,800 円** + 税 A4判・76 頁・ISBN978-4-907095-39-0

書籍申込書 (FAX : 03-5283-7010)

お名前(ふりがな)		ご住所(送本先)	
		〒	
		TEL	FAX
ご購入 書籍名	災害薬事標準テキスト		冊
株式会社 ぱーそん書房		〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-4-4 明治書房ビル 5 階 TEL 03-5283-7009 FAX 03-5283-7010 E-mail: person-shobo@abeam.ocn.ne.jp HP URL: http://person-shobo.co.jp	